

## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No. 2 - 12)

<b>件名</b>	フレキシブルホースの誤使用によるカブラ部からの漏えい																																													
<b>事象の概要</b> (1) 発生場所: 機器 (2) 発生の状況 (3) 概要	<p>分離建屋: 除染試薬設備フレキシブルホース</p> <p>除染試薬設備運転中</p> <p>試薬取扱い系統で使用していたフレキシブルホースを、蒸気を通気する配管に誤って接続したことにより、接続部内部の耐熱性を有していないOリング(パッキン)が熱により変形し、その後、Oリングの変形に気付かぬまま試薬取扱い系統に戻し使用した際に、カブラ部から試薬が漏えい</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器においても同様の事象の発生が予想される。</p>																																													
<b>事象による影響</b> (1) 工場外への影響 (2) 安全性への影響 (3) 作業員への影響 (4) 他工程への影響	<p><b>工場外への影響は生じない。</b> 分離建屋換気設備が稼働している室内での事象及びそれに伴う交換作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p><b>安全上の問題は生じない。</b> 試薬の漏えい確認後、直ちに試薬取扱い系統の弁を閉めることにより、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p><b>作業員への影響は生じない。</b> 接合部の交換作業は、定められた放射線管理要領に従い、作業計画に沿って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。</p> <p><b>他工程への影響は生じない。</b> フレキシブルホースの接合部を交換し取り付けることで、他工程への影響は生じない。</p>																																													
<b>対応の概要</b>	<p>(1) フレキシブルホースの元弁を閉止し、Oリングの変形した原因がフレキシブルホースを蒸気を通気する配管で使用したものであることを確認する。</p> <p>(2) フレキシブルホースを取り外し、接合部のOリングを交換する。</p> <p>(3) フレキシブルホースを取り付け、接合部からの漏えいがないことを確認する。</p>																																													
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)																																													
<b>対応区分</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>(b) 運転系統を切り替えて復旧</td> <td colspan="8" style="text-align: center;">← (レベル2以下は工場外への影響はない) →</td> </tr> <tr> <td>(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td colspan="8" style="text-align: center;">放射性物質の外部放出</td> </tr> <tr> <td>(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td colspan="8" style="text-align: center;">工場外への影響</td> </tr> <tr> <td>(e) 影響範囲の設備を停止</td> <td colspan="8" style="text-align: center;">工場内への影響</td> </tr> </table> <p>国際評価尺度 (INES) のレベル</p> <p>日本原燃による評価: レベル0以下</p> <p>放射性物質による汚染、被ばく等</p> <p>多重防護の劣化</p> <p>運転時からの過剰等</p>	(a) 運転継続しながら復旧	0以下	1	2	3	4	5	6	7	(b) 運転系統を切り替えて復旧	← (レベル2以下は工場外への影響はない) →								(c) 当該機器を停止して復旧	放射性物質の外部放出								(d) 当該設備を停止して復旧	工場外への影響								(e) 影響範囲の設備を停止	工場内への影響							
(a) 運転継続しながら復旧	0以下	1	2	3	4	5	6	7																																						
(b) 運転系統を切り替えて復旧	← (レベル2以下は工場外への影響はない) →																																													
(c) 当該機器を停止して復旧	放射性物質の外部放出																																													
(d) 当該設備を停止して復旧	工場外への影響																																													
(e) 影響範囲の設備を停止	工場内への影響																																													

### 事象概要

